

シクラメンだより



【発行者 中津川市シクラメン地域包括支援センター・中津川市高齢支援課】

阿木地区高齢者福祉 アンケート実施報告

回答をくださった皆様、
ご協力ありがとうございました

阿木地域包括支援ネットワーク会議（通称：ごちゃまぜ会議）は、『地域で安心して住み続けるために、地域の強みや課題を共有して、必要な手立てを創り出しましょう』というスローガンのもと、地域の26団体で組織し、高齢者の方の地域課題などについて検討し、解決に向けた取り組みをしています。

今回、より充実した活動を行う為、8月から9月にかけて阿木地区の65歳以上の方を対象にアンケートでご意見を聞かせていただきました。
詳しい集計結果や取り組みなどは、今後また紙面で報告をさせていただきます。

アンケート(9/7現在)

【回答】計519件(紙面での回答:459件、オンライン回答:60件)

7割を超える回答を
いただきました



中津川市認知症まもりのわ
SOSネットワーク

どこシル伝言板をご存知ですか？

どこシル伝言板とは、認知症の症状がある方で、認知症まもりのわSOSネットワーク事業に登録している方が利用できます。事前に情報を登録し、万が一、行方不明になった場合、見つけた方が衣服等に貼り付けてあるQRコードを読み取ると、すぐに家族と連絡がとれ、迅速な保護につながるシステムです。

どこシル伝言板への登録

①必要情報を登録し、QRコードが付いたシールを衣服などに貼り付けます。

②行方不明になったら伝言板にアクセスし、伝言板を開始。

③発見メールが届いたら伝言板でやりとりをして、ご本人を迎えに行くことができます。



発見した方

①きちんと「お声掛け」してからQRコードを読み取って下さい。

②発見情報を入力し、ご家族と伝言板でやりとりができるようになります。

詳しくは中津川市高齢支援課まで
お問い合わせください
☎66-1111 (内線 609)



写真展開催のお知らせ

在宅介護支援センターシクラメンがこの地区に設置され、その後中津川市シクラメン地域包括支援センターとして体制を変え、この10月で20年を迎える事ができました。

今回、地域の皆様へ感謝の気持ちを伝えたく、下記の日程で地域包括支援センターも含めたシクラメンの写真展を開催しています。

是非、皆様に足を運んでいただけたらと思います。宜しくお願い致します。

【期 間】 10月1日(金)～15日(金)
【会 場】 阿木公民館フリースペース



暮らしの保健室

子どもから高齢者まで健康・介護などに関する、気になる事・心配事・困った事などを話せる、学校の保健室のような場所です。

日時: 毎週水曜日9:30～11:00
場所: 阿木診療所待合室



毎月最終水曜日には、健康増進や介護予防に役立つ、健康講座を開催しています。講座終了後にはあじさいの会による『いきいきリハビリ体操』を行っています。(新型コロナウイルス感染状況により、変更する場合があります)



編集後記

まだまだ新型コロナウイルス

ウィルス感染症の広がりが心配される中、季節は秋へと移り変わってきました。

紙面で報告させていたただいていますが、シクラメン地域包括支援センターは10月で20年を迎える事ができました。

20年前、この地域に初めて来て、中の島の場所がこの辺りだろうと思いつくほどの人に聞いたのが、広岡の味噌工場の辺りでした。今でも懐かしく覚えています。あれから地域の皆様との沢山の出会いがあり、支援センターを育てていただきました。本当に有難うございました。

今後とも中津川市シクラメン地域包括支援センターを宜しくお願い致します。

志水



中津川市シクラメン地域包括支援センター

福祉・介護や保健・医療などに関する高齢者の皆さまの総合相談窓口です。
どうぞ、お気軽にお声掛けください

～高齢者の皆さまの権利擁護のために～

虐待の防止や消費者被害の早期発見と防止にあたります。

～日々の暮らしのために～

高齢者の皆さまの生活全般や認知症の相談に応じ支援します。

～課題を解決するために～

ケアマネジャーとの連携、医療・介護の連携をはじめ様々な関係機関と協力してネットワークをつくりまします。

～いつまでも住み慣れた地域でいきいきと過ごしていくために～

要介護状態になる事を予防する介護予防教室などを開催します。

電話: 63-3202 担当: 志水

QRコード

